

## 令和4年度田原市図書館事業計画

### 1. 現状と課題

令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を実施しながら図書館サービスの運営を行いました。昨年度と比較すると、開館日数、来館者数、貸出冊数等はコロナ禍以前の数字に近づく程度まで回復しました。移動図書館車による貸出は昨年度に続き好調で、子どもたちの読書に対する要求の高さが感じられました。

令和4年度の運営に関しては、依然、新型コロナウイルス感染症の影響は続きますが、新たに策定された「田原市総合教育大綱・教育振興基本計画」と「まち＊ほん田原市生涯読書振興計画（令和4年度～令和7年度）」に基づき、目標達成に向けて最善のサービス提供に努めてまいります。

### 2. 令和4年度の事業目標

「まち＊ほん田原市生涯読書振興計画」の基本理念は「誰もが自然に読書に親しめるまち」です。令和4年度の事業目標は、「生涯読書の振興とふるさとに関する情報の編集と発信」としました。引き続き地域に関する情報や資料の収集と発信は田原市図書館が担うべき重要任務と位置づけ、ボランティアや多様な団体等との連携・協働により生涯読書のさらなる振興を目指します。

### 3. 令和4年度重点事業

#### 基本方針Ⅰ 生涯にわたる読書振興

まち＊ほん 施策体系項目	令和4年度重点事業	連携・協働機関等
1-1 課題解決支援サービスの推進		
1-1-1 図書館資料の充実	魅力的な棚づくり、テーマ展示やブックリストの作成	文化財課、書店等
1-1-2 電子資料・データベースの提供	データベース等利用促進 電子書籍に対する動向調査、ニーズ把握	国立国会図書館等
1-1-3 行政・議会支援サービスを始めとしたレファレンスサービスの充実	行政・議会支援サービスの充実、レファレンスサービスの周知、レファレンス協同データベースへの事例登録	議会、市各課、国立国会図書館等
1-2 障害者・高齢者の読書環境の整備		
1-2-1 障害者サービスの充実と利用促進	にじいろサービスの周知、利用促進 音訳ボランティア養成講座の実施	地域福祉課、社会福祉協議会、国立国会図書館、ボランティア等
1-2-2 高齢者サービスの充実と利用促進	元気はいたつ便・音読タイムの実施、Webコンテンツの充実	高齢福祉課、高齢者福祉施設、ボランティア

1-3 各世代のニーズに合わせた読書環境の充実		
1-3-1 子育て支援等情報の提供	広報、ホームページ、SNS 等を利用した情報発信	子育て支援課、親子交流館、保育園、児童センター等
1-3-2 中高生向けサービスの充実と利用促進	ジュニア司書講座の実施、団体貸出、高校との連携充実	学校教育課、県立高校等
1-3-3 知的好奇心を喚起させる展示や読書案内	テーマ展示、ブックリスト等の作成	学校教育課、県立高校等

## 基本方針Ⅱ 子どもの読書環境の整備

まち＊ほん 施策体系項目	令和4年度重点事業	連携・協働機関等
2-1 学校図書館支援機能の充実		
2-1-1 学校図書館支援センター機能の充実	学校へのレファレンス、団体貸出、出張でのブックトーク、読み聞かせ等の実施	学校教育課、ボランティア等
2-1-2 移動図書館巡回、配送便による資料提供	移動図書館車巡回、各種配送便による貸出	学校教育課、県立高校等
2-1-3 GIGA スクール構想に対応した学校図書館の ICT 化推進	学校図書館の段階的な電算化	学校教育課等
2-1-4 学校司書、図書館担当教員の知識・技能向上支援、授業支援	司書連絡会の実施 研修会・意見交換会の実施	学校教育課等
2-2 児童サービスの充実		
2-2-1 おはなし会、工作教室等イベントの実施	おはなし会、工作教室等のイベント実施	ボランティア等
2-2-2 展示、ブックリスト等の作成	いつ来ても楽しい雰囲気の子ども室づくり（テーマ展示、掲示等の充実）、ホームページでの発信強化	—
2-2-3 親子交流館等との連携	赤ちゃんサロン等の出張おはなし会の実施	親子交流館等
2-3 乳幼児向けサービスの充実		
2-3-1 ブックスタートの実施	ブックスタートの実施、新規ボランティア募集 パシフィックロータリークラブからのブックスタートバッグ贈呈式、ブックスタート講座等の実施	子育て支援課、ボランティア、パシフィックロータリークラブ等
2-3-2 保育園、こども園等に	サービスの周知、団体貸出、出張おはなし	子育て支援課、保育園、

おける読書環境の向上	会、図書館訪問開催	こども園
2-3-3 乳幼児向けおはなし会等イベントの実施	乳幼児向けおはなし会開催、研修会等実施	子育て支援課、ボランティア

### 基本方針Ⅲ ふるさと教育を軸にした文化創造と地域活性化

まち＊ほん 施策体系項目	令和4年度重点事業	連携・協働機関等
3-1 ふるさと学習に役立つ資料の充実		
3-1-1 地域資料の充実、調べ方案内やテーマ別リストの公開	地域資料充実、新聞記事見出しデータベースの活用促進	文化財課、学校教育課、ふるさと教育センター等
3-1-2 デジタルアーカイブやオープンデータの推進	地方新聞のデジタル化・オープンデータ化 デジタルアーカイブコンテンツの充実	文化財課、ボランティア、市民団体等
3-1-3 田原市のすべての情報が手に入る環境の整備	地域資料の収集、寄贈依頼の強化、行政・議会支援サービスによる展示等の実施	市各課、市民団体等
3-2 ふるさとについて学び発信する機会の提供		
3-2-1 ふしぎ文学半島プロジェクト、ウィキペディアタウン等の実施	中学校におけるウィキペディア編集講座等の実施	文化財課、学校教育課、ボランティア、市民団体等
3-2-2 ふるさとについて学ぶ機会の提供	講座等の実施、デジタルアーカイブ等の作成・公開	文化財課、ボランティア、市民団体等
3-3 ふるさと教育推進ネットワークの構築		
3-3-1 ふるさと教育推進ネットワークの構築	多様な団体との連携事業の実施、連絡会等の開催	市各課、市民館、ボランティア、市民団体等

### 基本方針Ⅳ 地域の情報と交流の拠点づくり

まち＊ほん 施策体系項目	令和4年度重点事業	連携・協働機関等
4-1 市内全域への図書館サービス		
4-1-1 地域の情報と交流の拠点としての中央・赤羽根・渥美図書館の充実	地域情報の収集・展示 地域活動の支援（展示協力等）	生涯学習課、地域課、市民団体等
4-1-2 社会教育施設個別施設計画に基づく赤羽根図書館の複合化検討	赤羽根図書館の複合化検討	市各課
4-1-3 アウトリーチサービス、市民館等の施設との連携	アウトリーチサービスの充実 市民館等の施設との連携による読書振興の	生涯学習課、市民館等

による読書振興	検討	
4-2 人と情報の交流の場としての機能向上		
4-2-1 人がつながり、地域の課題解決の場となる機会の提供	図書館での「議員とたはらトーク」等ワークショップの実施	市各課、市民館、ボランティア等
4-2-2 サードプレイスやコワーキングスペース、自習の場として快適な環境の整備	コロナ禍に対応した安心・安全な館内環境の整備	生涯学習課、地域課等
4-2-3 多文化・多様性の理解促進	外国語資料の充実、多文化・多様性の理解促進に関する資料の充実、展示、講座等開催	国際交流協会、市民団体等
4-3 ICT・テクノロジーを使いこなす市民を増やす		
4-3-1 プログラミングや ICT を学ぶ機会の提供	プログラミング講座、タブレット使い方講座等の開催。市民主催「スマホお悩み講座」の支援。たは Lab コーナーの充実	学校教育課、豊橋技術科学大学、Code for MIKAWA、ボランティア等
4-3-2 インターネットやデータベース等による情報収集環境の整備	Wi-Fi 整備、タブレット貸出、データベース提供、使い案内の充実	—
4-3-3 豊橋技術科学大学等との連携による事業実施	豊橋技術科学大学連携事業実施（科学あそび等）	豊橋技術科学大学等

#### 基本方針Ⅴ 連携・協働による図書館活動の拡充

まち＊ほん 施策体系項目	令和4年度重点事業	連携・協働機関等
5-1 協働による図書館運営の推進		
5-1-1 ボランティアの育成と連携の強化	新規ボランティアの募集、養成講座等実施。ボランティア意見交換会の実施	ボランティア等
5-1-2 団体・機関との連携によるサービスの充実	団体、企業等との連携による展示やイベント等の実施	企業、大学、ボランティア等
5-1-3 リサイクルブックオフィスとの協働による資料の活用	リサイクルブックオフィスの運営支援	ボランティア等
5-1-4 協働を推進する職員のコーディネーター、ファシリテータースキルの育成	サービスチーム、棚管理チームによる目標管理、実施体制の強化、リーダーシップ・ファシリテーターに関する研修の実施	NPO 等
5-2 資料やサービス充実のための支援者（ファン）の獲得		
5-2-1 雑誌スポンサー制度を	雑誌スポンサーの拡充（広報媒体、手段の充	スポンサー企業、商工会

始めとするファンドレイジングへの取り組み	実) 図書館ファンミーティング等の開催	等
5-2-2 図書館の認知度向上	新聞等のメディア掲載・論文等執筆、広報強化、視察受け入れ	新聞、出版社
5-3 生涯にわたる読書活動のPR		
5-3-1 生涯読書をPRするためのイベントの実施	中央図書館開館20周年記念事業の開催	ボランティア等
5-3-2 ホームページやSNSを活用したPRの充実	ホームページの充実、SNSフォロワー数の増加、発信頻度の増加	—

#### 4. 評価指標

各評価指標については、事業統計に加え、来館者アンケート、小中学生への読書調査、市民意識調査、ボランティアやサービス対象者（高齢者施設職員等）へのアンケート調査等を実施し、目標に対する達成度について確認します。また、図書館協議会等による外部評価を実施し、その結果を公表します。

#### 基本方針Ⅰ 生涯にわたる読書振興

令和4年度重点事業	評価指標	令和3年度実績	令和4年度目標
1-1 課題解決支援サービスの推進			
1-1-1 図書館資料の充実 魅力的な棚づくり、テーマ展示やブックリストの作成	貸出密度	10.99点	維持
	実利用率	14.2%	維持
	資料に対する利用者満足度	4.17	維持
1-1-2 電子資料・データベースの提供 データベース等利用促進、電子書籍に対する動向調査・ニーズ把握	データベース利用件数	17件	増加
1-1-3 行政・議会支援サービスを始めたレファレンスサービスの充実 行政・議会支援サービスの充実、レファレンスサービスの周知、実施、レファレンス協同データベースへの事例登録（新規）	行政・議会支援サービス利用実績（受付件数）	66件	維持
	レファレンス受付件数	198件	増加
	レファレンス協同データベース登録数	11件	増加
1-2 障害者・高齢者の読書環境の整備			
1-2-1 障害者サービスの充実と利用促進 にじいろサービスの周知、利用促進	にじいろサービス貸出冊数合計	592点	増加

音訳ボランティア養成講座の実施	音訳講座開催数	23回	維持
1-2-2 高齢者サービスの充実と利用促進 元気はいたつ便・音読タイムの実施、Webコンテンツの充実	元気はいたつ便団体貸出冊数	3366点	維持
	施設職員満足度	4.78	維持
	Webコンテンツ数	19点	増加
1-3 各世代のニーズに合わせた読書環境の充実			
1-3-1 子育て支援等情報の提供 広報、ホームページ、SNS等を利用した情報発信	情報発信の実施	実施	実施
1-3-2 中高生向けサービスの充実と利用促進 ジュニア司書講座の実施、団体貸出、高校との連携充実	ジュニア司書講座の実施	未実施	実施
	高校への資料配送点数	551件	増加
1-3-3 知的好奇心を喚起させる展示や読書案内 テーマ展示、参加型展示、ブックリスト等の作成	館内でのテーマ展示件数	546件	維持

## 基本方針Ⅱ 子どもの読書環境の整備

令和4年度重点事業	評価指標	令和2年度実績	令和4年度目標
2-1 学校図書館支援機能の充実			
2-1-1 学校図書館支援センター機能の充実 学校へのレファレンス、団体貸出、出張でのブックトーク、読み聞かせ等の実施	不読率	小学生 3.3% 中学生 5.3%	減少
	読書が好きと回答した児童・生徒の割合	小学生 87.2% 中学生 80.7%	増加
2-1-2 移動図書館巡回、配送便による資料提供 移動図書館車巡回、各種配送便による貸出	移動図書館貸出数	102,391点	維持
2-1-3 GIGA スクール構想に対応した学校図書館のICT化推進 学校図書館の段階的な電算化	学校図書館の段階的な電算化	2校	4校(中学校)
2-1-4 学校司書、図書館担当教員の知識・技能向上支援、授業支援 司書連絡会の実施 研修会・意見交換会の実施	研修会・意見交換会の実施	実施	維持
2-2 児童サービスの充実			
2-2-1 おはなし会、工作教室等イベントの実施 おはなし会、工作教室等のイベント実施	おはなし会回数	133回 (1838人)	維持

	工作教室回数	14回 (内セルフエ 作11回)	維持
2-2-2 展示、ブックリスト等の作成 いつ来ても楽しい雰囲気の子ども室づくり(テ ーマ展示、掲示等の充実)、ホームページでの発信 強化	児童書テーマ別展示回数	123回	維持
	ブックリスト等作成、ホ ームページ公開	17件	維持
	児童サービスに対する利 用者満足度	3.77	増加
2-2-3 親子交流館等との連携 出前図書館、赤ちゃんサロンでのおはなし会実施	赤ちゃんサロンおはなし 会回数	4回	維持
<b>2-3 乳幼児向けサービスの充実</b>			
2-3-1 ブックスタートの実施 ブックスタートの実施、新規ボランティア募集、 講座等の実施	ブックスタート実施回数	12回	維持
	ボランティア登録人数	16人	維持
2-3-2 保育園、こども園等における読書環境の向 上 サービスの周知、団体貸出、出張おはなし会、図 書館訪問開催	児童福祉施設・団体等に出 向いたおはなし会の実施	6回	維持
2-3-3 乳幼児向けおはなし会等イベントの実施 乳幼児向けおはなし会開催、研修会等実施	乳幼児向けおはなし会の 実施回数	122回	維持
	研修会の実施	未実施	実施

### 基本方針Ⅲ ふるさと教育を軸にした文化創造と地域活性化

令和4年度重点事業	評価指標	令和2年度 実績	令和4年度 目標
<b>3-1 ふるさと学習に役立つ資料の充実</b>			
3-1-1 地域資料の充実、調べ方案内やテーマ別リ スト等の公開 地域資料充実、新聞記事見出しデータベースの活 用促進	ふるさと学習に役立つ調 べ方案内やテーマ別リス ト等の作成	未実施	実施
3-1-2 デジタルアーカイブやオープンデータの 推進 地方新聞のデジタルアーカイブ・オープンデータ 化(図書館振興財団助成事業)の実施(新規) デジタルアーカイブコンテンツの充実	地方新聞のデジタルデー タ化の推進	実施	実施
	デジタルアーカイブコン テンツの作成・公開	10点 (新規3点)	12点 (新規2点)

3-1-3 田原市のすべての情報が手に入る環境の整備 地域資料の収集、寄贈依頼の強化、行政・議会支援サービスによる展示等の実施	行政・議会支援サービスによる展示回数	20件	維持
3-2 ふるさとについて学び発信する機会の提供			
3-2-1 ふしぎ文学半島プロジェクト、ウィキペディアタウン等の実施 中学校等におけるウィキペディア編集講座の実施（新規）	中学校等におけるウィキペディア編集講座実施	未実施	実施
3-2-2 ふるさとについて学ぶ機会の提供 講座等の実施、デジタルアーカイブ等の作成・公開	ふるさとについて学ぶ講座等の実施	実施	実施
3-3 ふるさと教育推進ネットワークの構築			
3-3-1 ふるさと教育推進ネットワークの構築 多様な団体との連携事業の実施、連絡会等の開催	多様な団体との連携事業の実施、連絡会等の開催	実施	実施

#### 基本方針Ⅳ 地域の情報と交流の拠点づくり

令和4年度重点事業	評価指標	令和2年度実績	令和4年度目標
4-1 市内全域への図書館サービス			
4-1-1 地域の情報と交流の拠点としての中央・赤羽根・渥美図書館の充実 地域情報の収集・展示 地域活動の支援（展示協力等）	地域に関する展示開催	実施	実施
	総合的な図書館サービスに関する利用者満足度	4.65	維持
4-1-2 社会教育施設個別施設計画に基づく赤羽根図書館の複合化検討 赤羽根図書館の複合化検討	赤羽根図書館の複合化検討	検討	検討
4-1-3 アウトリーチサービス、市民館等の施設との連携による読書振興 アウトリーチサービスの充実、市民館等の施設との連携による読書振興の検討	市政ほーもん講座等の開催	実施	実施
4-2 人と情報の交流の場としての機能向上			
4-2-1 人がつながり、地域の課題解決の場となる機会の提供 図書館での「議員とたはらトーク」等ワークショップの実施	「議員とたはらトーク」等ワークショップの実施	未実施	実施
4-2-2 サードプレイスやコワーキングスペース、	施設に関する利用者満足	4.59	維持



自習の場として快適な環境の整備 コロナ禍に対応した安心・安全な館内環境の整備	度		
4-2-3 多文化・多様性の理解促進 外国語資料の充実、多文化・多様性の理解促進に関する資料の充実、展示、講座等開催（新規）	展示、講座開催数	実施	実施
4-3ICT・テクノロジーを使いこなす市民を増やす			
4-3-1 プログラミングや ICT を学ぶ機会の提供 プログラミング講座の開催、たは Lab コーナーの充実	プログラミング体験講座の実施	実施	実施
4-3-2 インターネットやデータベース等による情報収集環境の整備 Wi-Fi 整備、タブレット貸出、データベース提供、使い案内の充実	情報設備等に関する利用者満足度	3.63	増加
4-3-3 豊橋技術科学大学等との連携による事業実施 豊橋技術科学大学連携事業実施（科学あそび等）	豊橋技術科学大学連携事業実施（科学あそび等）	未実施	実施

#### 基本方針Ⅴ 連携・協働による図書館活動の拡充

令和4年度重点事業	評価指標	令和2年度実績	令和4年度目標
5-1 協働による図書館運営の推進			
5-1-1 ボランティアの育成と連携の強化 新規ボランティアの募集、養成講座等実施。ボランティア意見交換会の実施	ボランティア養成講座の実施	実施	実施
	ボランティア意見交換会の実施	実施	実施
	ボランティア活動満足度	4.32	維持
5-1-2 団体・機関との連携によるサービスの充実 団体、企業等との連携による展示やイベント等の実施	団体、企業等の連携による展示やイベントの実施	実施	実施
5-1-3 リサイクルブックオフィスとの協働による資料の活用 リサイクルブックオフィスの運営支援	リサイクルブックオフィスの運営支援	実施	実施
	リサイクルブックオフィス利用者満足度	4.35	維持
5-1-4 協働を推進する職員のコーディネーター、ファシリテータースキルの育成 サービスチーム、棚管理チームによる目標管理、実施体制の強化、リーダーシップ・ファシリテーターに関する研修の実施	チームによる目標管理、実施体制の強化、リーダーシップ・ファシリテーターに関する研修の実施	実施	実施

ターに関する研修の実施			
5-2 資料やサービス充実のための支援者（ファン）の獲得			
5-2-1 雑誌スポンサー制度を始めとするファン ドレイジングへの取り組み 雑誌スポンサーの拡充（広報媒体、手段の充実） 図書館ファンミーティング等の企画・検討	雑誌スポンサー数	17 タイトル	増加
	図書館ファンミーティング 等の実施	検討	実施
5-2-2 図書館の認知度向上 新聞等のメディア掲載・論文等執筆、広報強化、 視察受け入れ	メディア掲載数	37 件	増加
	論文等執筆	7 件	増加
	視察等受け入れ	4 件	増加
5-3 生涯にわたる読書活動の PR			
5-3-1 生涯読書を PR するためのイベントの実施 中央図書館開館 20 周年記念事業の検討	中央図書館開館 20 周年 記念事業の実施	検討	実施
5-3-2 ホームページや SNS を活用した PR の充実 ホームページの充実、SNS フォロワー数の増加、 発信頻度の増加	SNS フォロワー数	Facebook800 人 Twitter2777 人 (R3.3.31)	増加